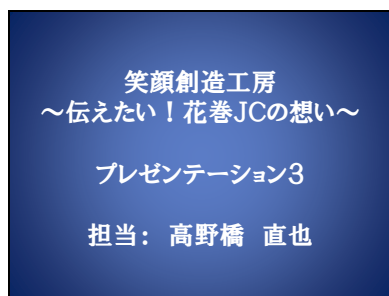


スライド 1

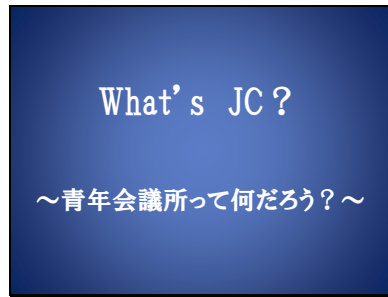


スライド 2



改めまして、会員開発委員会委員長の高野橋直也でございます。先ほどの事業紹介プレゼンは皆さま如何だったでしょうか？ご覧頂きましたとおり、私たちは「まちづくり」や「ひとづくり」の視点から様々な事業を展開してまいりました。ここでは、まずは花巻青年会議所についての説明をさせて頂き、次に花巻青年会議所に入会し活動する事で、実際にどんな事を得ることができるかをお話させて頂きます。最後に参加されました市民の方々に、私たちが何故、常に新たな人材を求めているのかを、会員拡大の必要性と共にご理解を頂ける内容になっております。それでは宜しく願い致します。

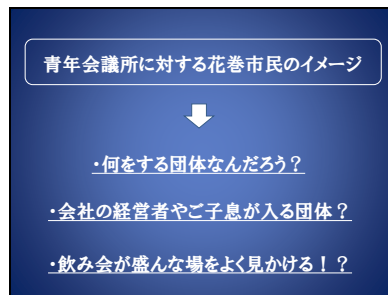
スライド 3



What's JC? ~青年会議所って何だろう?~

JCとは青年会議所のことですが、皆さんはそもそも青年会議所にどんなイメージをお持ちでしょうか？せっかくですから少し皆さんに聞いてみたいと思います。…率直なイメージで構いません(笑)
…ありがとうございます。それでは私が思う市民の方々からのイメージを3つあげてみました。

スライド 4



青年会議所に対する市民方々のイメージを挙げるとしたらこんな感じではないでしょうか？

1・そもそも何をする団体なんだろう？

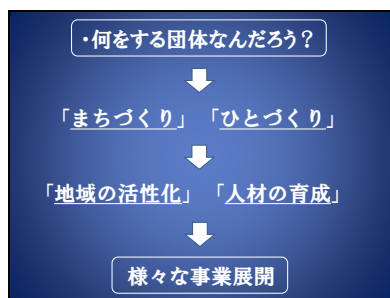
2・経営者や会社のご子息が入る団体なのか？

3・飲み会が盛んな場をよく見かける！

「よくみかけますか？」市民に聞く

それでは、ひとつずつ、ご説明させていただきます！

スライド 5

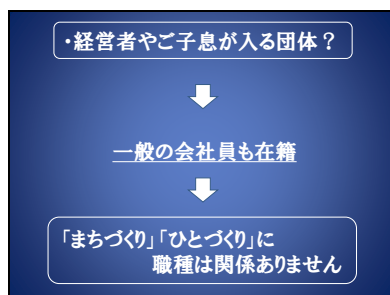


1・そもそも何をする団体なんだろう？

一言で言うと「まちづくり」や「ひとづくり」を行う団体です。

地域の活性化や人材育成につながる様々な事業を展開していきます。やりたい事があれば、一個人ではなかなか出来ないような事も、ここでは実現する可能性が十分あります。

スライド 6



2・経営者や会社のご子息が入る団体なのか？

経営者だけを対象とする団体ではありません。実際に会員の中にも一般の会社員も在籍しております。「まちづくり」や「ひとづくり」に職種は関係ございません。

スライド 7



3・飲み会が盛んな場をよく見かける！

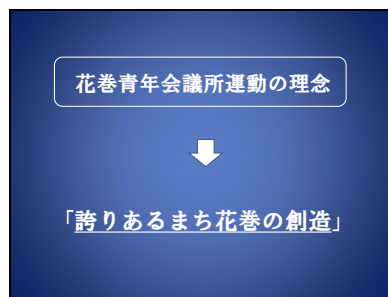
これは否めません(笑)。しかしながらその様子は、討論が多く様々な個性がぶつかり合い、毎回熱くて、それでいて楽しいものです。

「まちづくり」を考えながらも、一番重要なのが花巻に住む我々若い世代が、明るく元気で、楽しく笑顔でいられる事だと思います。

「それでは実際のところ我々はどんな組織であるかを説明させて

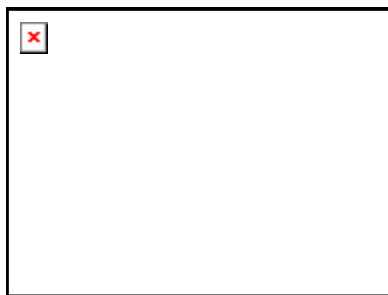
頂きます。」

スライド 8



花巻青年会議所では「誇りあるまち花巻の創造」を運動の理念に掲げ、明るい豊かな社会の実現に向けて、地域を活性化させるために様々な事業を展開しています。常に行政による地域コミュニティや、インフラ、観光資源の整備など、物質的にまちづくりに向け進んでいる一方、企業の倒産、若者の市外への流失と、それに伴った人口減少や雇用問題など、新たな問題に直面しており、進む少子高齢化社会に、行政も市民も意識転換を余儀なくされています。

スライド 9

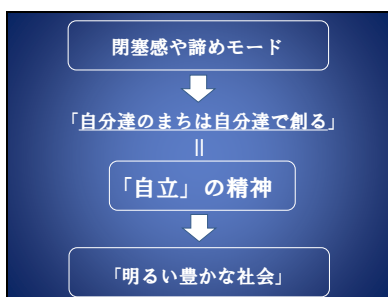


最近花巻に住む若者が、花巻って何も無いよなあ〜っていう発言をよく耳にしませんか？

・どうですか？実際感じたことはありますか？

「…ご回答ありがとうございます。」

スライド
10



若い世代の閉塞感や何となく諦めモードみたいなものを私たちは多少なからず感じています。このような時代だからこそ、理想のまちの未来を、行政任せにして待つのではなく、花巻で生活をしている私たち市民一人ひとりが意識を持ち、自ら行動を起こすべきと考えます。財政状況が厳しい中、行政サービスは全てにおいて満足するようなサービスを行うことはできません。「自分達のまちは自分達で創る」という「自立」の精神が求められています。市民一人ひとりが行政サービスの受け手にとどまらず、誰もが地域を発展させる担い手となることが、市民と私達青年会議所に求められているのだと思っています。

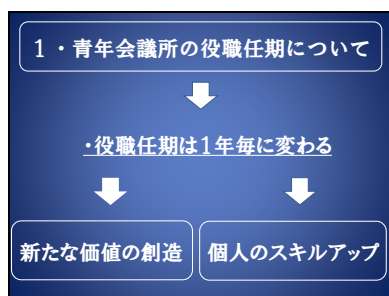
地域に必要とされ、時代に頼られる青年会議所になる為に、この花巻に住む青年として、「誇りあるまち花巻の創造」を目指し、時代を切り拓き「明るい豊かな社会」の実現を目指しています。

スライド 11

花巻青年会議所に入会し
活動する事で、個人として
どんな事を得ることができるのか？

では次に青年会議所に入会して活動していくことで、会員が個人としてどんな事を得ることができるのかを私が思う3つを皆さんに分かりやすく説明させていただきます。

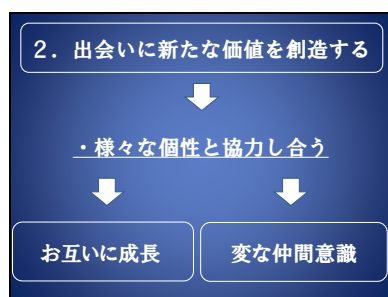
スライド
12



1・青年会議所の役職任期についてです。

青年会議所には様々な役職がございますが、青年会議所トップの理事長をはじめ、全ての役職の任期は1年に限られています。これは理事長をはじめとする組織内を毎年変えることで、マンネリ化せず、地域活性化のため、新しい価値を常に生み出していく為でもあります。同時に、会員は1年ごとに様々な役職を経験することで、豊富な実戦経験を積むことができ、個人のスキルアップの機会

スライド
13

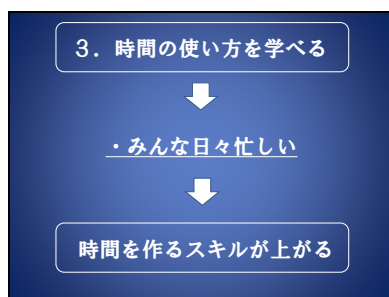


を多種多様に生み出します。まず。さらには学んだ事を、各々の活動や会社にフィードバックすることができます。私は家族で自営業を営んでおりますが、ここでの経験から、常に目標を持つことの必要性を学び、家族であっても同じ会社の同士として、常に向き合い意見を求め、日々ミーティングを繰り返すようになりました。

2・出会いに新たな価値を創造する。

青年会議所の活動は、一つの目標達成に向けて様々な個性を尊重し、お互いが協力しあいます。自分以外の様々な個性をもった人材と、関わり合いもつ事で、出会いにも新たな価値を創造します。私的には、誰とは言いませんが青年会議所で無ければ出会わないようなタイプの人が会員のなかに結構おりました…。そういったメンバーと意外とといいますか、むしろ逆に仲良くなったりするんですね。ねっ甲之助くん(笑)。事業を構築していく中で、白熱した討論となり、意見がぶつかり合う事もしばしば、そうした中で会員の個性を啓発しあい、お互いの成長にも繋がる事で、人との出会いに新たな価値を創造していきます。普通の友達とは、ちょっと違う感じだと思います。みんな仕事や

スライド
14



家庭を持ちながら、限られた時間の中で支え合い事業を成功へと導き合う。仕事じゃないのに、苦難を分かち合う。なんか変ですよ！いい意味で言って変な仲間意識がここに芽生えます。まあここが一番楽しい所なんじゃないでしょうか(笑)

3・時間の使い方学べる。

私たち青年会議所の会員もみんな日々の仕事で忙しい中、活動しています。その中で時間の有効な使い方を身につけていきます。むしろ、時間の使い方を学ぶ為にも必要な経験だと思っています。時間を言い訳にしなくなる事で、逆に時間を作るスキルが上がっていきます。私は既婚者ですが、最初は時間を作るため、妻に詳しい話をせず、家を空ける度にとにかく誤ってばかりいました。「・・・今日ごめん・・・ちょっと。とにかく、え～誰それが・・・」と謝るだけじゃなく人のせいにとりまたり(笑)

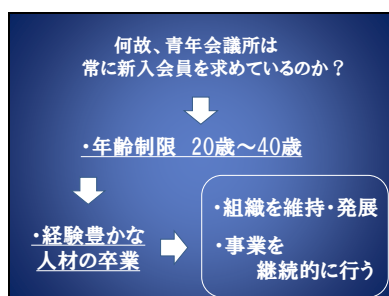
しかし、日々活動していく中で、ある時、自分自身に想いや行動が伴ってくる感覚になってきたんです。そしたら家に帰って自然と、妻にフィードバックするようになりました。家で委員会報告を妻にします。そうした中で妻も自然と理解を示してくれるようになり、

結果的に、妻の理解のもと夫婦で時間を作ることが出来るようになりました。あと夫婦の・・・え～会話も増えました(笑)・・・ありがとうございます。

「まだまだ青年会議所において得られる事は数々あると思いますが、現在青年会議所歴4年目の私が強く思うのは以上の3つでございます。

* 会員の中で、他に活動で得たものがある方はおりますでしょうか？ちょっと会員に聞いてみましょう。

スライド
15



何故、青年会議所は常に新入会員を求めているか？

青年会議所は40歳を迎えると卒業となります。入会は誰でも20歳から入会することができますが、40歳で卒業しなければなりません。この年齢制限は青年会議所が、青年が情熱を持ち社会貢献することを目的に組織された、常に若さを保った、青年のための団体だからです。そのため毎年40歳を迎える高い意識と強い責任感を持ち、経験豊かな人材が卒業して行きます。今後も地域のために、様々な事業を継続的に行うためには、組織を維持、発展させていかなければなりません。その為には、常に新たな人材との出会いが私たちには必要です。

人生の中でも有意義な時間となる20～40歳の期間で、得られる知識・人脈はきっと卒業後も財産と成り得ます。青年会議所での活動を通じてきっと各々の会社にも貢献できると思います。それが結果的には地域の貢献に繋がるのではないのでしょうか？

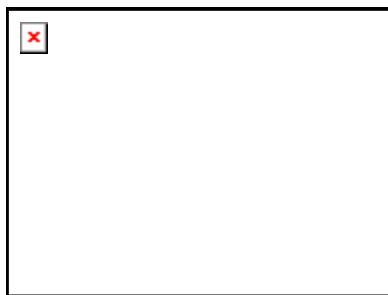
スライド
16



皆さんは花巻の未来に不安はないですか？私たちは、自分たちや未来のある子供達が住む、この地域を活性化して、笑顔が溢れる楽しいまちにしていきたいと思っています。我々若い親世代が、花巻の未来を閉鎖的に捉えてしまっては、自分の子供の未来に何を語れるのでしょうか？地域を想い、周囲を導くことのできる、経験豊富な人材を、この花巻青年会議所から、より多く輩出していく事が、私たちの使命であると思っています。」

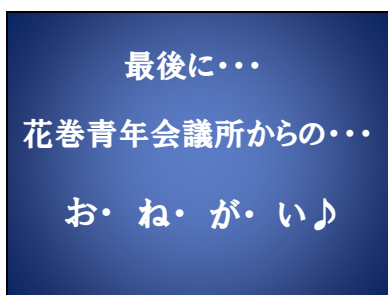
インターネットなど情報化社会が進むにつれ、人と人との関わり合いが、どんどん薄くなりつつある、この時代の中で、

スライド
17



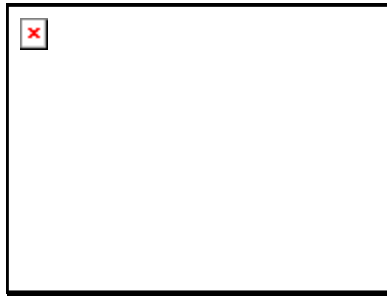
私はここで「自分自身が人と、どう関わり合うか」を感じ、関わり合いから学ぶ事が、自分自身の未来のためにも、個人的にはもっとも重要だと感じています。

スライド
18

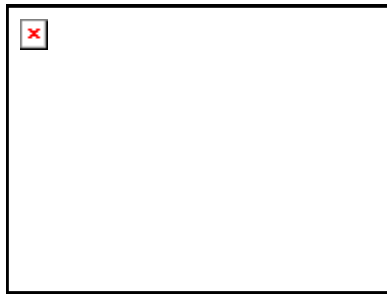


最後になりますが、今日お越しいただいた皆様に、花巻青年会議所よりひとつお願いがあります。今日の事業を通して我々の想いにご賛同していただきました方は、花巻青年会議所が、地域に必要とされる一団体として成長していくため、思い当たる方がおりましたら、どうか、我々に新たな人材をご紹介頂けないでしょうか？また、今日の事業を通じて実際にここで、活動してみたいと思っただけの方がおりましたら、一步踏み込んで、是非我々と共に活動してみませんか？皆様にはこの会場から、より広く、我々の想いを伝えていただきますよう、お願い申し上げます、終了とさせていただきます。

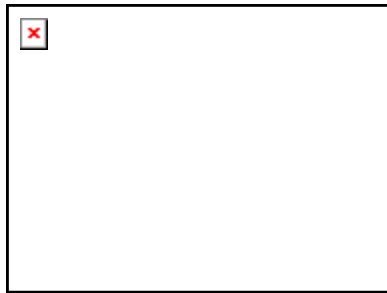
スライド
19



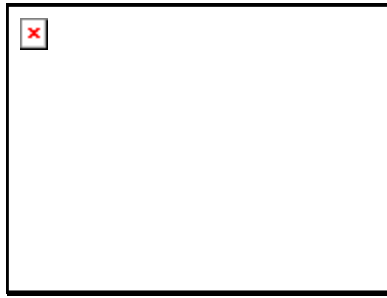
スライド
20



スライド
21



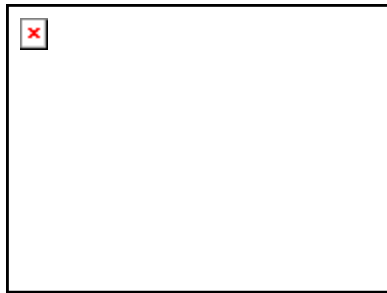
スライド
22



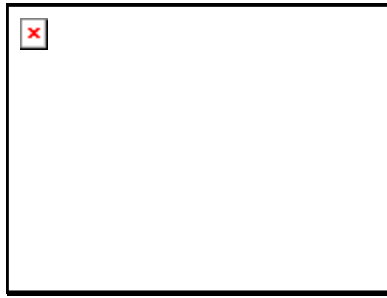
スライド
23



スライド
24



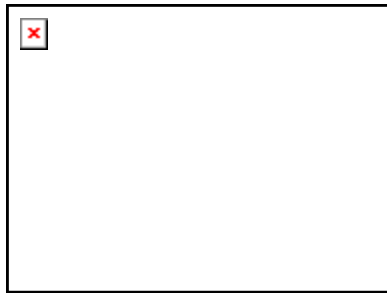
スライド
25



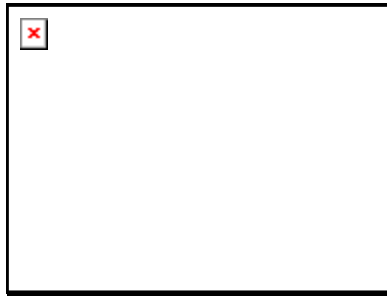
スライド
26



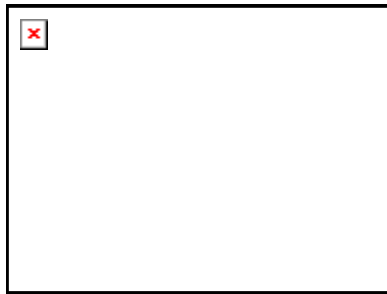
スライド
27



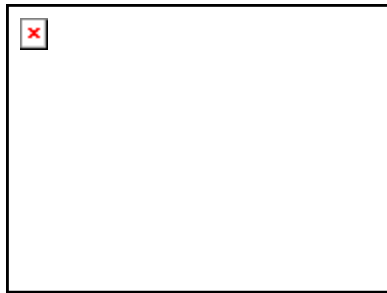
スライド
28



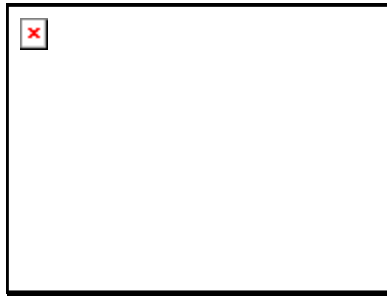
スライド
29



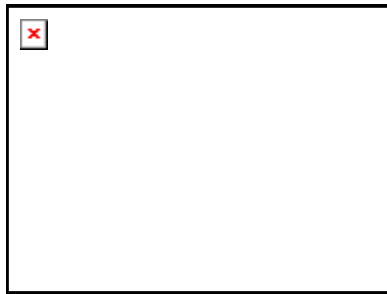
スライド
30



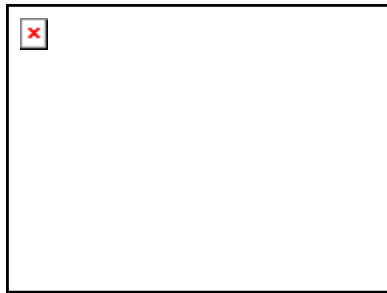
スライド
31



スライド
32



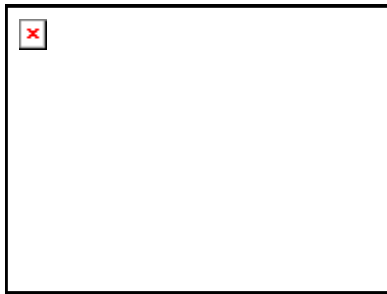
スライド
33



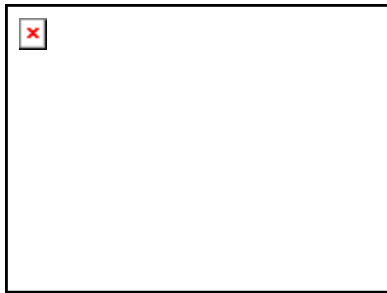
スライド
34



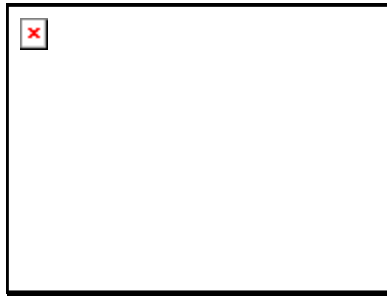
スライド
35



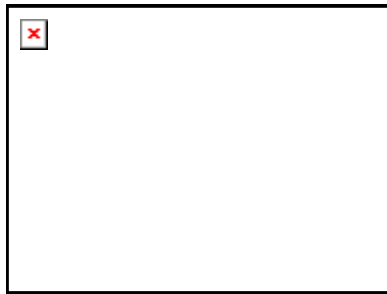
スライド
36



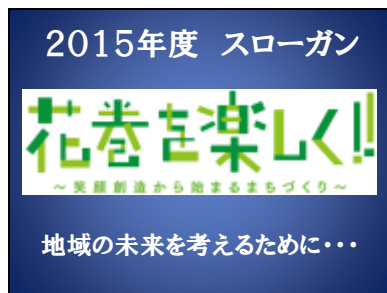
スライド
37



スライド
38



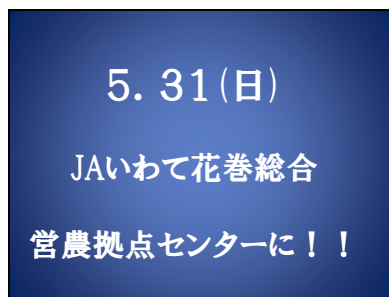
スライド
39



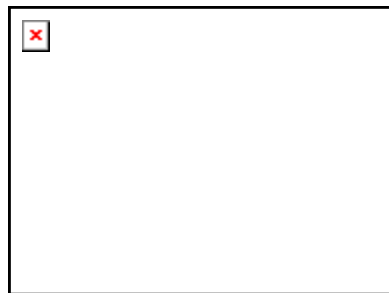
スライド
40



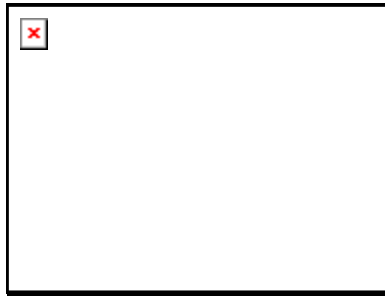
スライド
41



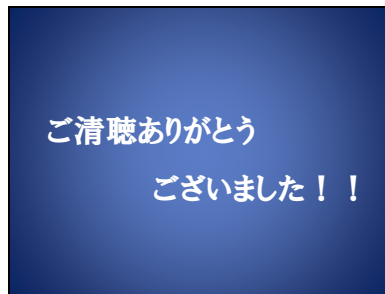
スライド
42



スライド
43

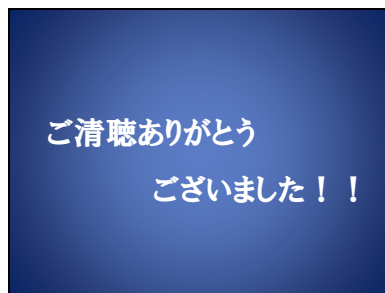


スライド
44



ご清聴ありがとうございました。

スライド
45



ご清聴ありがとうございました。